

# 令和5年度 学校経営全体構想

## ●岐阜県教育ビジョン

世界的な視野をもち、地域社会の活性化に後継する「地域社会人」

- \* 自立力: 主体的に学び、自分で将来を切り拓く力
- \* 共生力: 多様性の中で生き、自らの役割と責任を果たしていく力
- \* 自己実現力: 可能性に挑戦し、地域や社会に貢献できる力

## ●学校の教育目標

心豊かに 自ら学ぶ  
たくましい子の育成

- 思いやりのある子 (情)
- 自ら学ぶ子 (知)
- たくましい子 (体)
- やりぬく子 (意)

## ●市FROM-0歳プラン2

【めざす姿】

自己にきびしく 人にやさしい  
心身ともにたくましい子ども

[知] 学ぶ喜び 学び合う楽しさ

[徳] 自己有用感

[体] 自ら創る健康

【方針】

誰もが「学校が楽しい！」

と言える学校づくりの推進



## ●願う学校像

自信と笑顔を育む学校

重点：あいさつ・集中掃除・集中はみがき・しずかに集合

## ●めざす児童の姿と重点・指標

思いやりのある子  
～ 仲間を思う ～

- 1 共にによりよく生きようとする  
人権意識の向上
  - ・よさを認め合い、自己有用感を高めて学級に居場所をつくる
  - ・お互いの違いを認め尊重する人権感覚を醸成する(いじめ、差別の根絶)
  - ・多文化共生の取組を推進する
- 2 自発的・自治的な教育活の推進
  - ・異年齢集団の自治的な活動を通して、温かい人間関係をつくる
  - ・生活上の課題に対して組織的な活動を通して解決しようとする
- 3 心の教育の推進
  - ・教科横断的な道徳教育を推進し、自己を深く見つめることができる道徳的実践力を育む

- ▶学校へ行くのが楽しい A:70%
- ▶先生や友達にあいさつ A:70%
- ▶よいところがある A:70%

自ら学ぶ子  
～ 進んで学ぶ ～

- 1 意欲を高める個・集団への指導
  - ・学ぶ必然性のある導入の工夫、きめ細やかな支援のある展開、学習内容を図る終末を工夫する
- 2 豊かな表現力と課題解決を図る学習活動の推進
  - ・話す力、聞く力、話し合う力を高めるための工夫をする
  - ・仲間と関わり合って学び、自分の思いや考えを深めるための単位時間の指導の工夫をする
  - ・本時の学びを自分の言葉でまとめ、表現する終末の工夫をする
- 3 本物に触れる体験的な学びの推進
  - ・本物に触れる活動を通して興味関心を高め、進んで探究しようとする心を育む

- ▶授業が楽しい A:70%
- ▶授業が分かる A:75%
- ▶将来の夢、憧れの職業 A:70%

たくましくやりぬく子  
～ えがお輝く ～

- 1 生命を尊び、守る行動力の育成
  - ・命を守る訓練を通して、自他の命を尊ぶ意識と行動を高める
  - ・日頃から安全や健康づくりを意識した生活に取り組む
- 2 ねばり強く挑戦し続ける力の育成
  - ・目標の達成に向けて心と体を鍛え、粘り強く挑戦する
  - ・失敗の要因を考え次の取組に生かす
- 3 学校の重点活動の発達段階に応じた推進
  - ・形を教え、意義を理解させながら、自分たちの学校への自信と誇りを育む
  - ・下級生が憧れをもつ上級生の姿を生み出す

- ▶友達はやさを認める A:70%
- ▶先生は良さを認める A:75%
- ▶困った時に相談 A:90%

## ●指導の基盤

～めざす教師像～

- 授業改善に取り組む教師
- \* 児童の実態把握、一時間一工夫をして成果を見届け
- \* 効果的なICTの活用
- 安心感、自己有用感を感じる学級づくりをめざす教師
- \* ルールとリレーションに基づいた安心できる学級経営
- \* 児童のよさを多面的に評価・価値付ける
- 子供、家庭、地域から信頼される教師
- \* 人権感覚のある言動
- \* 迅速で誠意ある対応
- 働き方改革に取り組む教師
- \* 仕事に軽重をつけたセルフマネジメント

～保護者との連携(共育)～

- ◇挨拶、返事、整理整頓など基本的な生活習慣、家庭での学習習慣づくり
- ◇地域の環境美化、安全確保に努める
- ◇情報機器端末の適切な活用に努める
- ～地域との連携(協育)～
- ◇学校運営協議会を通じた地域人材の活用、教育環境、教育支援の構築
- ◇地域の自然、文化、歴史など環境資源の活用
- ◇幼保小中、小中連携の充実
- ◇主任児童委員、民生児童委員、子ども未来課、SC、SSW、子ども相談センター等との連携